



事業計画名

最先端3次元CAD/CAM/CAEの
高度利用によるリードタイム半減・
低コスト化を実現する金型製造プロセス革新

企業紹介

1967年、鳥取市に主にガス機器関連の金型を製作企業として設立。以来、金型製造技術の強化に取り組み全国でも数少ない「プレス型」と「プラスチック射出成型型」の双方を同一社屋で手掛ける金型総合メーカーとして、主に家電空調業界並びに自動車部品業界をお客様筋として事業展開している。

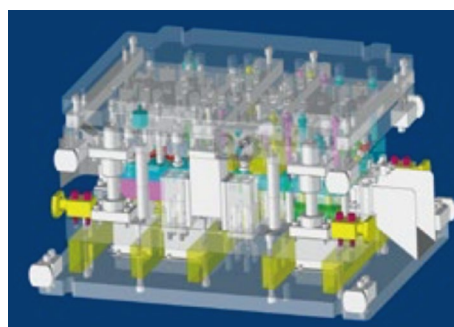
事業の取組内容

○事業計画の概要

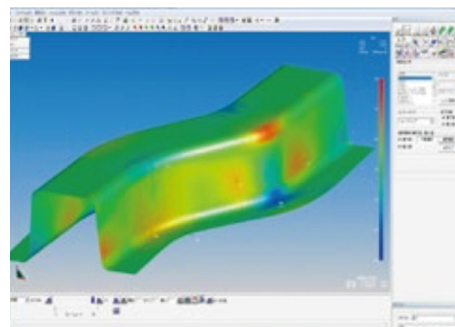
近年、自動車関連産業等は海外競争が厳しくなる中でより早く、より安く、より良い商品の提供など益々要求は厳しくなっている。このために設計段階から生産・検査段階までを一貫したシステム管理を図り、工程内の期間短縮・工数削減等を実現し、グローバル競争に勝ち残る生産体制を構築する。

○導入設備

設備：3次元シミュレーション(CAEソフトウェア)
3次元CAD(CADソフトウェア)
活用方法：プレス金型設計



3次元CADと3次元シミュレーションソフトの導入で最新のNC加工精度とのジャストマッチングを図り、短納期、低コスト金型が可能になった。



事業概要とその成果

○概要

3次元CADと3次元シミュレーション等の導入より、大幅に納期の短縮が可能になった。

○具体的な内容

- ①3次元CADの導入より、従来20日程度費やしていた設計図面を15日で作図することが可能となった。
- ②プレス材料が持ち合わせる「金属の種類」「金属の肉厚」等様々な特性を数値的なデータシミュレーションし、「金型設計」「組立」「試作調整」する工程が従来3ヵ月程度要していたが、CADとシミュレーションの活用により2ヵ月で完成する事が出来、短納期化が可能となった。



商品開発・設計から製造・管理まで社内で一貫した生産体制をとっている



金型は組立がすむとリンクモーションプレスなどで入念な調整が繰り返され三次元測定機器による厳密な検査に合格したもののみがユーザーのもとへ届けられます。



鳥取県内で初めて「鳥取県高度熟練技術者認定事業者」の認定を受けるなど、高い技術力を有している。

「プレス型」「プラスチック射出成型型」を
同時製造の金型総合メーカー

安田精工(株)

3次元CADと3次元シミュレーション
等の導入により、短サイクル化する
金型製造プロセスを革新

平成24年度補正 ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金

事業の実施期間 平成25年7月17日～平成26年1月17日

この企業の
「強み」

金型の設計段階から生産・管理まで一貫した生産体制を確立している点である。更には、技術力強化、新規設備導入に旺盛に取り組んでおり、全国でも数少ない「プレス型」と「プラスチック射出成型型」の双方を手掛ける企業である。高い技術力が認められ中小企業庁の推す全国中小企業「ものづくり300社」にも選ばれ、更に「鳥取県高度熟練技能事業所」の第1号に指定されている。

金属製品製造業／精密プレス金型設計製造、精密射出成型金型設計製造、精密治工具

安田精工株式会社

〒689-1121 鳥取県鳥取市南栄町15-4 Tel.0857-53-1313

安田精工



<http://www.yasuda-seiko.co.jp/>

